

(1) 本時の展開

	●学習活動・内容	○教師の支援 ◎評価
導入	1. 本時の学習内容について確認する。 ○生活習慣と深く関係している病気にはどのようなものがあるか確認する。 ・心臓病・脳卒中・がん ・高血圧症・糖尿病 ○がんについて学習することを確認する。	○生活習慣と深く関係している病気にはどのような病気あったか保健教育で学んだことを想起させ、その一つであるがんについての正しい知識と予防方法について学習することを確認させる。
展開	2. がんについて正しく理解する。 ○がんはどんな病気かスライドで学習する。 ・日本人の死亡原因の第1位。 ・現在日本人の2人に1人がかかる。 ・がんは体の中で異常な細胞が増える病気。 3. 日本におけるがん死亡の原因についてグループごとに予想する。 ○異常な細胞ができる原因について班で話し合い、ホワイトボードに記入する。班ごとに黒板に貼り発表する。 ・たばこを吸う ・食事のかたより(塩分をとりすぎる、野菜・果物不足、熱い飲食物) ・運動不足 ・お酒の飲みすぎ ・ウイルス・細菌	○スライドを使用しながらゲストティーチャーの医師の話の聞き、がんとはどのような病気か視覚的に学習できるようにする。 ○がんは誰もがかかる可能性のある病気、異常な細胞が増える病気であることをおさえる。 ○異常な細胞ができるのは日常の生活習慣と深く関係していることをおさえる。 ○たばこやお酒、食事など日常の生活習慣と関わりが深い病気であることをおさえる。 ○ウイルス・細菌でなるがんもあることを知らせる。インフルエンザやかぜとは違い、日常の生活では感染しないことをおさえる。 ◎がんという病気に関心を持ち、進んで話し合い活動に参加する。 (集団活動や生活についての関心・意欲・態度) ○がんの予防方法でみんなができることは、正しい生活習慣だが、それでもがんになる危険性はあること、がんは初期であると自覚症状が何もない場合が多いことをおさえる。 ○早い段階で見つけ、早く治療をすることでがんは治る可能性が高くなるため、検診が必要なことを理解できるようにする。
まとめ	4. 学習内容をまとめる。 ○今日の学習から、自分の生活を振り返り、がんを予防するために自分でできそうなことを書く。 ○それぞれ書いた意見をグループで紹介し合う。 ○自分の考えを発表する。 ・たばこを吸わない ・バランスのよい食事 ・塩分をとりすぎない ・適度な運動 ・お酒を飲みすぎない ・がん検診の受診	○がんを予防するためにはどのようなこと気をつけて生活していけばよいか、今日学習したことを振り返り書くよう助言する。 ◎がん予防には生活習慣が関係していること、自分の生活を振り返り、自分でできそうな目標を立てている。(社会の一員としての思考・判断・実践)

(2) 事後の活動

活動の時期	生徒の活動	指導と評価
授業後	○がん教育に関わるアンケートの実施	健康を守るためにがんの予防方法について自分でできることを考え、判断し実践している。 (集団の一員としての思考・判断・実践)

がん予防教室 ワークシート



1年 組 名前 _____

中学校

- 1 今日の学習から自分の生活をふり返り、がんを予防するために、どんなことに気をつけたらよいでしょうか。

- 2 今日の学習の感想を書きましょう。

●今日の学習について当てはまる番号に○をつけてください。

- ① よくわかった (とてもよかった)
- ② まあまあわかった (まあまあよかった)
- ③ あまりわからなかった (あまりよくなかった)
- ④ 全然わからなかった (全然よくなかった)